

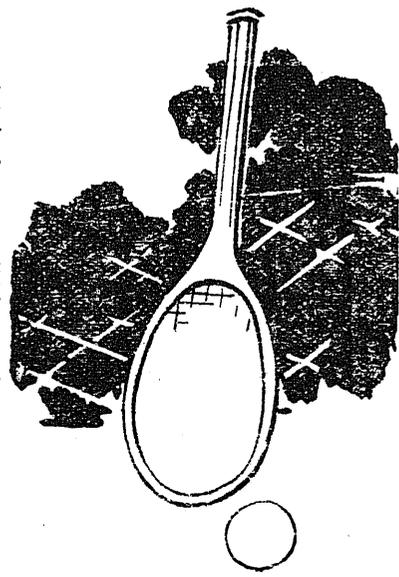
輪を、おもちゃにとてくれしにて、漸くまごらり  
れたり

午前六時半起き、午後七時半眠る

かゆ一回　おもゆ三回　乳晝　二回　夜一回

Let a child have its will and it will  
not cry.

子供をして意の儘にせしめよ、然らば子供は泣かざる  
へし。



### 女子高等師範学校附属

### 幼稚園分室

### 一、保育の方法及成績の概要

(之は明治三十六年四月より三十七年三月に至  
る一年間の記事なり、以下之に倣ふ)

幼児に對し、一個人としては心身健全活潑にして  
從順正直誠實熱心忍耐勤勉親切獨立等の意育情  
育に力めて之が實行を期し、下等社會に育つが爲

に有する惡徳不良の習慣を矯正し、又家庭の境遇  
 上有する長處を大切に保存し、一、團躰としては長  
 ずるに従ひ年齢相應の團躰中の個人としての責任  
 義務、他に對する道徳、他と事を共にする愉快、  
 協同一致の有力なる事等を知らしめ感ぜしめ行は  
 しめん事を望み、三、年齢の異なる幼兒の集合と  
 して考へては、年長者は幼者を愛撫し之が爲に盡  
 すを以て樂みとし少者は年長者を敬愛して之に従  
 ふといふ風に、言はば家庭に於ける兄弟長幼の關  
 係の如くせん事を希ひ、四、知育の方面に付ては幼  
 兒の有する思想を整頓誘導し之に適當なる丈の事  
 柄に考を入れて積極的に知力の素地を培はん事を  
 欲し、又都會の子供殊に下等社會の子供の通性通  
 弊として世才的方面の發達は著しく進めるにも拘  
 はらず頭腦的發達不秩序の者多く、即ち家庭にて

此方面に注意する丈の力兩親になき爲に幼兒の受  
 くる智力的影響の欠けたるが多ければ之を補ひ、  
 又其觀察知識嗜好趣味の人工物に偏して自然物に  
 薄きを以て自然物に對する興味を惹起さしめ、又  
 父兄が審美的思想欠乏せる爲に受けたる美的感情  
 智識の不足を補はん爲に美育の方面に注意したり  
 島津某男の伶俐銳敏統御の才ありて勢力強く衆  
 兒之に従ふ事、茶谷某(男)鈴木某(女)が比較的圓  
 滿に諸徳を具備したる優良なる人物にて隱然たる  
 良感化の中心たりし事は何れも利用し善用して、  
 衆兒をまとむる事、良影響を普及せしむる事に資  
 したり、其結果衆兒の集合としての統一は比較的  
 都合よく行き又二良兒の感化も陰に有力なるもの  
 ありき。

なほ細かく此一年間の成績に付て記すに當り、前

記方針に由て分類して考ふるに慚愧に堪へざる點遺憾なる點少からず。

一、に付ては分室幼児は家庭の境遇上身体は多く強壯にして且つ自然に寒暑に對する鍛練を得たれば身体の健康は殆ど十分なり、但し營養は不良と言ふまでならずとも十分ならぬが多ければ、爲に頭腦の能力が体力に比例せりとは言ひ難し、個人の道德的訓練に付ては能ふ丈は盡したるつもりなれども、如何せん余一擔任保姆の徳淺さと教育力の不十分なるとは幼児に對して自ら希望する丈の良感化と訓練を與ふる能はず、且つ此一年間保姆の手の足らざりし爲、多人數の幼児に對して手の届かぬ點如何にも多く、日々を暮して行くに汲々とする爲に、良からぬ方に傾く兒を知りつゝ、早く十分に之が矯正をする能はず、又は積極的に養

ひたき徳を考へながら之を實行する力乏しく、爲に個人教育を十分にして所期せる總目を積極的に養成し、一人々々の惡徳を根本的に矯正する點に於て不十分なりしは深く自ら愧ぢ且つ謝する所なり。要するに此一年間個人教育の點に於て顧みて自ら満足する能はず。一月以後敎生の終日實地練習する爲に稍手の足る感ありしも時日短さと敎生より受くる幼児にとりて不幸なる影響と差引きてなほ喜ぶべき良果を見る能はざりしは遺憾とする所なり、

二、に付ては、前記の如く手の足らぬ場合には勢團練として取扱はざるべからざる場合多く、之に對する徳を訓ふる機會多きに過ぐる位多きと、之をよく養はざれば立ち行き難きとに由りて比較的其徳はよく實行されたり。されども團體として取

扱ふ場合多ければ規律従て多くなり年齢相應に個人的に扱ひたき場合にもそれ以上の年齢の兒と共に規律的共同的に扱はざるを得ざる場合多き爲に自然に團體の興味を悟るといふよりは此方より幾分か強ひる要求するといふ傾ありて、子供が全体として愉快になだらかにゆくといふ點に於て十分ならず。之は自由を土臺として保育してゆきたく望みながら事情上意の如くする能はざりしにも由る。要するに比較的規律を多くしたる結果なり。

三、に付ては、年長兒を利用して幼者保護の任に當らしむる事は一方より言へば保姆の手を省く事にもなるを以て、此點は必要上より言ひても實行され、心身の有力は責任を意味する事を一方は悟り他は之を敬して其愛護を受くる長幼の關係は先づ殆ど望み點に近く達し得たりと考ふ。

四、に付ては、自然物に對する興味愛護の情のできる丈の範圍内に於て養ひ得たる結果、彼等の社會の幼兒としては割合に其思想感情を得たりと信ず。特に動物哀憐に付ては深く其考を入れ得たり。審美的思想の養成は餘力なかりし爲只出来る丈の事をしたるのみなると保姆自身美術的觀念に乏しきとに由りて其結果誠に不十分なり。頭腦的方面を練習整頓する事は手技其他隨時に注意したるも是亦手の足らぬ爲に体育德育よりはとかく後廻しにしたるより十分の事をする能はず、從て此方面の保育成績は所期せし點より遙かに遠きものと認む。

○此年度限りにて小學校に行くべき幼兒に對しては座席を小學校風にす、發言應答等の体裁に於て、小學校にて用ひらるゝ管理法の内此年齢の

幼兒に適せりと考ふる事柄は漸々實行し、特に手  
 技其室内の仕事に勤勉熱心ならしめん事を期し  
 たる結果、前年小學校に送りたる兒よりは稍々一  
 齊教授を受くるに便利なる習慣を興へ得たるもの  
 如し。

新入兒に對しては前年度の如く初はなるべく何事  
 をも随意にせしめ時間割を設けず、家庭にての生  
 活の不規律なりしと急變なからしめん事を期した  
 る結果、特別の者の外多數の幼兒は苦もなく世話  
 なき幼稚園兒となりしせり。新入兒に對する入園  
 當初の此方法は其結果に徴して心身發表の自然に  
 從へるものなりと信ず。

市川君の批評に答ふ

東 基 吉

學友市川君は、其明晰なる判斷力と、銳利なる批  
 評眼とを以て、夙に同人の間に鳴つて居らるので  
 ある。此頃拙著幼稚園保育法につきて、詳密な  
 る批評を寄せられた。余は、本書に向つて此の如  
 き注意を拂つて精讀せられた君の厚志に對して深  
 く感謝し、更に本書の不明の箇所を一々指摘教示  
 せられた事に依つて、懇切に余の蒙を啓かれた君  
 の厚志に向つて、多大の感謝を表さなければなら  
 ぬ、  
 君の余に向つての讃辭は敢て當らず、其批評せら  
 れた諸點は、一々贅言を得て、之に向つては又敢  
 て云爲すべき所がないと思ふ。然も、尙一二辯す  
 べき節のないでもないと思へるから、茲に一二言  
 を記して君の厚意に酬いんと思ふのである。  
 一より四に至るまでの君の御論は、敢て異議を申